

特別非常勤講師（体育）の候補者名簿登載希望調書（申込書）

提出日【令和7年 月 日】

申し込み講座		特別非常勤講師（体育）としての指導力養成講座		整理番号		※ 人事担当者記入欄		
フリガナ				E-mail（必須）（2行で記載）				
氏 名				@				
生年月日		年 月 日 (令和8年3月31日時点 歳)		電話番号 (必須)		()		
住 所		フリガナ 〒 -						
新 ↑ 〔職歴〕 ↓	年	月	職歴・内容					
	現職							
〔自身の競技実績〕	年	月	大会等での実績		子供へのスポーツ指導を行った経験			
					・			
教員免許の有無 ☐ なし ☐ あり（種別等： ）								
志望動機				特記事項			応募資格の「重視する資格等」に該当があれば記載	
指導可能な小学校体育の内容 ☐ 体づくり運動系 ☐ 器械運動系 ☐ 陸上運動系 ☐ 水泳運動系 ☐ ボール運動系 ☐ 表現運動系 (具体的な内容)				複数選択・チェック推奨				「特別非常勤講師」として活動が可能な時期
「特別非常勤講師」として活動可能な地域 別紙4の表を参照して、地区の番号などを記載してください。ブロック全体で活動可能であれば当該ブロックにチェックを入れてください。 活動可能な地区の番号（ ） ☐ 区部東ブロック全体 ☐ 区部北ブロック全体 ☐ 区部南ブロック全体 ☐ 多摩北ブロック全体 ☐ 多摩南ブロック全体 ☐ その他調整も可				複数選択・チェック推奨				
〔欠格事由に関する申告〕 ☐ 以下の地方公務員法第16条に定める採用に関する欠格事由等 全てに該当しない場合は、左の□にチェックを入れてください。 ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ・東京都職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者 ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ・民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者								
〔日本国籍の有無・在留資格・在留期間〕 ☐ 外国人（出入国管理及び難民認定法第2条第1項「日本の国籍を有しない者」）の場合は、左の□にチェックを入れてください。また、以下に在留資格及び在留期間を記入してください。 ・在留資格（ ） ・在留期間（ 年 月 日～ 年 月 日）								
〔備考〕※ 人事担当者記入欄								

特別非常勤講師（体育）の候補者名簿に係る登載希望調査 兼 指導力養成講座受講申込書

提出日【令和7年6月30日】

記入見本

申し込む講座	特別非常勤講師（体育）としての指導力養成講座	整理番号	※ 人事担当者記入欄
--------	------------------------	------	------------

フリガナ	△△ △△	E-mail（必須）（2行で記載）	
氏 名	〇〇 〇〇	a b c d e f * * * * *	
		@ g h i j k l . n e . j p	
生年月日	昭和〇〇年 〇〇月 〇〇日 (令和7年3月31日時点 〇〇歳)	電話番号 (必須)	000-0000-0000

住 所	フリガナ 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 ~~~~ ~~~~ ~~~~ ~~~~ ~~~~ ~~~~	判別しづらい「1（イ）」や「i（アイ）」、「1（エル）」等は特にしっかりと表記して、場合によってはフリガナをふってください。
-----	---	--

新 ↑ 〔職歴〕 ↓	年	月	
	現職		株式会社〇〇（体操競技部所属）
	平成28年	4月	同上 採用
	平成26年	4月	△△体操クラブ（非常勤指導員） 採用

〔自身の競技実績〕	年	月	大会等での実績	子供へのスポーツ指導を行った経験 ・小学生を対象とした体操クラブで、非常勤の指導員として従事（週4日勤務×2年間） ・現在所属する会社での地域貢献の一環として、小・中学校においてゲストティーチャーとして指導（平成28年から年2回程度）
	平成29年	11月	全日本〇〇実業団体操選手権（全国大会）出場	
	平成25年	9月	全日本〇〇学生体操選手権（全国大会）出場	
	平成25年	7月	全日本〇〇学生体操選手権△県予選 優勝	

大会のレベル（全国大会、県大会等）を記載してください

教員免許を有する場合は種別（校種・教科等）を記載してください

教員免許の有無 ☐ なし ☒ あり ⇒ 種別等：中学校教諭1種（体育）、高等学校教諭1種（体育）

志望動機 私は3歳から体操スクールに通い始め、25年以上に渡り体操競技を続けています。児童向け体操クラブでの指導経験や、小中学校でのゲストティーチャーとしての経験も積んできました。特に小中学校で指導した際、「運動を苦手とする子供」「体操競技が怖いと思う子供」もあり、いかに子供たちに楽しく体操競技に親しんでもらえるよう教えられるかに興味を持ち、応募しました。

特記事項 応募資格の「重視する資格等」に該当があれば記載
・平成25年（大学在学中）に〇〇選手権の県予選で優勝し、全国大会に出場

指導可能な小学校体育の内容 複数選択・チェック推奨
☒ 体づくり運動系 ☒ 器械運動系 ☒ 陸上運動系
☐ 水泳運動系 ☐ ボール運動系 ☐ 表現運動系
(具体的な内容)・体づくり運動系では体のバランスをとる運動(遊び)・体の柔らかさを高めるための運動について指導可能

実際に指導が可能な内容のみ記載してください。

「特別非常勤講師」として活動可能な地域 複数選択・チェック推奨
別紙4の表を参照して、地区の番号などを記載してください。ブロック全体で活動可能であれば当該ブロックにチェックを入れてください。
活動可能な地区の番号（21 足立区ほか区部）
☒ 区部東ブロック全体 ☒ 区部北ブロック全体 ☒ 区部南ブロック全体
☐ 多摩北ブロック全体 ☐ 多摩南ブロック全体 ☐ その他調整も可

日	曜日	火	水	木	金	土	日	計
9月	月	火	水	木	金	土	日	週 4 日
10月	月	火	水	木	金	土	日	週 4 日
11月	月	火	水	木	金	土	日	週 4 日
12月	月	火	水	木	金	土	日	週 4 日
1月	月	火	水	木	金	土	日	週 1 日
2月	月	火	水	木	金	土	日	週 1 日
3月	月	火	水	木	金	土	日	週 3 日

〔欠格事由に関する申告〕
☒ 以下の地方公務員法第16条に定める採用に関する欠格事由等全てに該当しないことを確認し、チェックを入れてください
・拘留・禁錮の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることが終了してから2年を経過しない
・地方公務員法第60条から第62条に規定する事由により、懲戒処分を受けた者
・成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
・本法の一部を改正する法律（平成11年法律第110号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

「特別非常勤講師」として授業が可能な曜日や週当たりの日数を記載してください

〔日本国籍の有無・在留資格・在留期間〕
☐ 外国人（出入国管理及び難民認定法第2条第1項「日本の国籍を有しない者」）の場合は、左の口をチェックを入れてください。また、以下に在留資格及び在留期間を記入してください。
・在留資格（ ） ・在留期間（ 年 月 日～ 年 月 日）

〔備考〕※ 人事担当者記入欄